

第 2 回 富士見市文化芸術振興委員会議事録

日 時	令和 5 年 7 月 2 5 日 (火) 1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0						
会 場	富士見市役所 市長公室						
出席者	高野	水野	峠	近藤	山本	多田	秋元
	○	○	○	×	×	○	○
	大沼	谷澤	齊藤	星野	山崎	千葉	池嶋
	○	×	○	×	○	○	○
	事務局：文化・スポーツ振興課 下田課長、高橋副課長、熊						
1	開 会						
2	委員長挨拶						
3	議 事						
	(1) 第 2 次富士見市文化芸術振興基本計画 基本目標等の内容検討						
	【事務局より資料に基づき説明】 今回は、主に基本目標 1・2 について意見を伺った。						
	基本目標 1 育む						
	【意見・質疑】						
	施策の柱「文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進」						
	委員長：市民アンケートの結果から、現役世代の文化芸術活動への参加が課題。						
	委 員：各小学校区の地区体育祭は現役世代の親子連れも多い印象。昨今は安く楽しめるレジャーが好まれるのでは。気軽に行けることも大切。						
	委員長：現役世代の定義は。						
	事務局：仕事や子育てに忙しい世代と考えている。						
	施策の柱「未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実」						
	委 員：キラリふじみ事業で行われているアウトリーチ事業の詳細は。						
	事務局：キラリふじみが、音楽・狂言・演劇等の講座を企画、プロの方へ依頼し、受講を希望する学校を募集。学校で児童生徒が体験を受けられる。						
	委 員：仕事で忙しくても、学校等で文化芸術の経験ができると助かる。						
	委 員：おやこ劇場など、企画力・集客力のある市民を見つけ協力するとよいのでは。						
	事務局：市でも「文化芸術によるまちづくり事業補助金」を開始し、文化芸術事業の実施を支援している。						
	委 員：「文化芸術によるまちづくり事業補助金」の条件は使いにくい。令和 5 年度から補助率が 3 / 4 で、団体の自己負担が必ず発生する。						
	委員長：ビアフェスタのように日常生活に文化芸術を組み合わせるような方法が有効なのではないか。						

委員：現役世代が忙しいのであれば、学校行事等で興味のあるなしに関わらず、機会を提供することも有効ではないか。

委員：子ども時代に生きた作品を観てほしい。

基本目標2 繋ぐ

施策の柱「公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実」

事務局：昨今、地域や他者との繋がりではなく個人活動を重視する人もいると聞く。経験などを教えてほしい。

委員：自分の経験では繋がった方が楽しい。

委員：公民館まつりも顔合わせの機会。参加団体には現役世代の親子も多い。

施策の柱「生涯学習と連携した文化芸術の振興」

委員：シニア世代は積極的に参画しているように見える。「シニア世代が文化芸術活動へ主体的に参画し活躍できる機会づくり」はできているのではないか。

施策の柱「参加・発表の機会の充実」

事務局：文化芸術事業の周知は、どのような手段が効果的か。

委員：富士見市のLINEは良いツール。

委員：現役世代は広報を見ないのでは。駅の大きなポスターは効果がある。

施策の柱「多様な分野との連携」

事務局：メセナ活動について、意見を伺いたい。企業に会場を提供してもらうほか、ネーミングライツ（企業の名前を大会名に付けて広告料をもらう等）などの方法もあるかもしれない。ららぽーと富士見のポイントカード提示でキラリふじみの主催事業チケットを割引するなど、一部連携した取組を実施している。

委員：若い人が動いてくれる環境づくりが大事。

事務局：市民団体が学校で事業を行いたいと考えたとき、学校と連携することは可能か。

委員：可能である。多様な市民団体の情報が得られるツールがあると良い。

委員：学校を超えた交流や外部顧問から学べる機会もほしい。

事務局：海外は生活の中に文化があり、文化芸術にお金を払うことへの市民理解がある。日本はその前段階。何ができるのか。

委員長：現状では生活の中で集うことが良いのではないか。人が集まる場所に文化芸術を組み合わせる。

施策の柱「子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進」

事務局：市民団体が学校と連携した経験等はあるか。

委員長：市内で実施している祭りの中に伝統文化を伝える事業もあるのではないか。

委員長：「2 繋ぐ」について、様々な主体間や地域間の繋がりづくりは必要。文化芸術的な繋がり、社会的孤立を防ぐことにもつながる。

事務局から、以上の意見をまとめ、次回資料として提案する旨説明。

(2) 次回の会議日程について

【事務局より資料に基づき説明及び提案】

第3回委員会

日時：8月25日（金）18時30分

内容：第2次富士見市文化芸術振興基本計画
基本目標等の内容検討（基本目標3・4）

(3) その他

なし

4 閉 会